

注 意 事 項

「アルミ手すりシリーズ」施工時のご注意

1. 外壁タイルの洗浄に際しては、製品に洗浄液がかからないよう養生してください。万一洗浄剤が製品に付着した場合は、直ちに十分水洗いしてください。
2. 仕上げ、補修モルタルなどの作業に際しては、モルタルやセメント粉が製品にかからないように養生してください。万一モルタルやセメント粉が製品に付着した場合は、直ちに十分水洗いしてください。
3. 他材の搬送通路となる場所等については、ぶつけやすれによる傷防止のため、養生や仮設対策をしてください。
4. 一部の部品に貼られているシートは、輸送時の養生用として貼られているものですので、取り付け後は速やかにはがして下さい(夏季は熱の影響により、接着剤が変質してはがれにくくなる場合があります)。

「アルミ手すりシリーズ」ご使用上の注意

手すりユニットを安全にご使用いただくため、下記の事項を厳守して下さい。

1. 手すりの上に乗ったり身を乗り出したりしないで下さい。落下による事故の原因になります。
2. 手すりの上に物を置かないでください。落下による事故の原因になります。
3. 手すりは、落下防止のための十分な高さがありますが、手すりの近くに踏み台や箱などを置くとよじ登りの足がかりになり、落下による事故の原因になります。手すりの近くには物を置かず、お子様を見守りください。
4. 手すりの隙間から手や足を出さないで下さい。ケガをする恐れがあります。
5. TVアンテナや電線を取付けないで下さい。漏電や感電の原因になります。
6. 手すりに設置された「入所者募集」の幕などに、風雨による強い力が加わると、手すりを損傷する恐れがあります。ご注意ください。
7. 手すりにロープなどをかけて、荷物の上げ下げをしないで下さい。手すりを損傷する恐れがあります。
8. 手すり本体は組立製品ですので、ねじをゆるめないで下さい。手すりの強度が損なわれる恐れがあります。
9. 手すりに、避難ばしごを設置しないで下さい。はずれや落下の恐れがあります。
10. 手すりの施工後に自主点検を行い、不備のない事をご確認の上、目に付くところに「警告ラベル」を貼り付けて下さい。「警告ラベル」は、墜落防止のための警告表示です。

メンテナンス方法

「アルミ手すりシリーズ」は耐食性に優れていますが、長期的に放置しますと表面に塵や埃、塩分などが付着し、点状の腐食(点食)を起こし美観を損なうことがあります。いつまでも美しさを保つ為に、定期的な清掃・手入れを行うことをお勧めいたします。また、不具合な腐食が発生した場合、そのまま放置されますと安全面でも危険な場合も考えられますので、定期的な点検・保守・管理を行ってください。環境条件により汚れ方も異なりますので、清掃及び点検の頻度は下記表を参考にしてください。

メンテナンスの目安

立地条件	臨海工業地帯	海岸・工業地帯	市街地	田園地帯
年間清掃回数	1~2回	1回	0.5~1回	0.5回
定期点検(2年目以降)	年に1回	年に1回	年に1回	年に1回

◆清掃の注意事項

1. 清掃用具としてワイヤーブラシ・スチールウール・金属ヘラは使用しないでください。
2. 酸性又はアルカリ性の洗剤は、腐食や変色を起こしますので、使用しないでください。市販のクリーナーの中には金属を腐食させるものがありますので、特に注意してください。
3. 普通の汚れは水で濡らした雑巾で拭いてください。汚れがひどい場合には、中性洗剤の水溶液をスポンジ又は柔らかいブラシにつけて表面の汚れを落とし、十分に雑巾で拭いてください。

⚠ **注意** お手入れ時には、墜落防止の措置を必ず取って下さい。墜落の危険がある場合は、清掃専門業者に依頼してください。

免責事項

シルバーライン製品の性能を十分に発揮させるためには、適切な設計とその施工及び正しい使用が不可欠です。ご採用いただきます際には、弊社カタログや設計施工資料等を参照願います。

なお、万一弊社製品に問題が発生した場合には、下記免責事項を踏まえた上で、誠意をもって対応いたしますのでご連絡ください。

1. 本資料に記載した事項に反した設計・施工による不具合
2. 本資料に記載する仕様以外で設計者若しくは施工者から指示のあった仕様、規格、施工方法等に起因する不具合
3. 本資料に記載した用途、部位以外の使用により発生した不具合
4. 施工、現場管理に起因する不具合
5. 使用者の使用状態に起因する不具合
6. 取合い材の不具合及びこれに起因して発生した不具合
7. 使用者若しくは第三者の故意または過失による不具合
8. 引渡し後の構造、仕様等の変更が起因となる不具合
9. 製品の瑕疵を発見した後、速やかに弊社に連絡をいただけなかった場合の不具合
10. 不可抗力(天災地変、地盤沈下、火災、爆発、騒乱等)により発生した不具合及び通常の経年変化による汚れ、褪色等の不具合